

この物語は、

栄光、そして挫折を味わい、

今、再び這い上がろうとする一人の男の人間ドラマである。

江成公隆の

トーナメント、 復活への道。



text and photo by Kimitaka Enari and Satoshi Tanaka
業界初、Web運動企画！ (URL) <http://hesar.yokohamaturumi.net>

〈Vol.2〉回顧①。

～なぜ彼は釣りから離れたのか～。江成公隆本人が、自身の過去を語る～

江成公隆 (えなりきみたか)

1970年神奈川県に生まれる。

魚釣りは幼少の頃より始める。へら釣りスタイルになったのは小学校3年生くらいから。この時は勿論、五目釣り。中学生の頃はルアーやパソコンに興味に移り、やがて釣りから離れる。高校卒業後、麻雀で疲れきっていた時期にへら鮎釣りと再会。最初は気晴らしだったが、素晴らしい先輩方と出会い、急速にハマる。ゴールデンクラブ、サンデーマスターズ、北斗へら鮎会と相次いで入会、競技漬けとなる。メジャートナメントにも参戦。全国大会出場の常連となるが、その後、釣りから遠ざかる…。

戦績

1992	ゴールデンクラブ年間4位	サンデーマスターズ年間優勝
1993	ゴールデンクラブ年間2位	サンデーマスターズ年間2位
	ダイワへらマスターズ全国大会出場	シマノジャパンカップ全国大会出場
1994	ゴールデンクラブ年間5位	
1995	ゴールデンクラブ年間6位	シマノジャパンカップ全国大会出場
	マルキュークラブ対抗選手権全国大会4位	
1996	ゴールデンクラブ年間2位	

あれほど熱中したへら鮎釣りから、

彼は離れた。

当時の江成公隆に、

いったい何が起こっていたのだろうか。

江成公隆は屈託のない笑顔で、

本誌・里が設けた対談の場に現れた。

ジョーク混じりで明るく話す彼は、

へら鮎界を席卷していた10年前より、

なぜか遅しく感じられた…

里「今月よりついに江成さん本人の登場ということですけど、読者の皆さんが知りたがっている事が色々あると思うんで、ちょっと語ってもらいたいですよ」

江「いやあ、そんなにオレのことなんて興味ないと思うんだよね…。そんなに先月号に書かれた程活躍してないし。だいたいカッコ良過ぎだよ(笑)。オレのキャラって三枚目じゃなかったっけか? 『どんまい』だったんだからさ…」

里「そんなことないですよ。編集部に寄せられたお便りでも、かなり反響ありましたし」。

江「そう? うーん、まあHPに来てくれた人も結構いるみたいなんだけど、だいぶインターネット普及したんだなとしか思わなかったよ。あ、そうだ! 先月号での「第一世代」って書き方もどうかと思ったよ。自分達の前にも若い先輩方はいたんだし…。まあでもホント太した成績じゃなかったよ」

里「いや、そりゃ見たところ『優勝』の二文字はほとんど無いですけど(笑)短期間であそこまで成績出せないと思うんですよ。それに江成さんの場合、成績よりもセッティング面での功績が大きいのと思うんですよ。当時のあの短いハリスは相当インパクトがあった筈な訳で」

江「でも、もつとすごい人っているでしょ? 伊藤洋一さんとか、萩野君とか熊谷さんとかさ」

里「まあ、その人達と比べるのもなんなんですよ」

江「あ、そうか」

里「江成さんにはそこまで期待していませんから(笑)安心してください」

この頃は、まさに恐いもの知らずのイケイケだった…



里「本題に入りたいんですけど、いいですか?ズバリ、釣りから離れていたい間って、何をなさってたんでしょ?」

江「お仕事」

里「いや、そりゃそうっすけど、24時間仕事じゃないわけで、お休みの日とか、余暇での話ッスよ!」

江「ゴロゴロしてた。モゾモゾもしてたなあ、引きこもって」

里「はあ?(この人天然なのか?見当違いだったか?)」

江「いやいや、パソコンやってたんよ。時間のある時いつでも出来るから。仕事終わってからナイター(釣り)やる程の時間も元気もなかったんでね。女房のマッキントッシュをいじってたらスポツと見事にハマったね」

里「アウトドアから極端な転身っすね」

江「別に転身って訳じゃないんだよ。それにへらがアウトドア?ま、いいか。休みが不規則なんで、なかなか例会にも出られないでしょ。やっぱり皆勤出来ないと行かなくなっちゃうんだなってよく分かった。本来釣って遊びは独りで出来るもんなんで、平日の休みなんかフラットとヤマでも行きてー!って思うんだけどね、もう独身じゃないんで。そつそつ出掛けられないのよ」

里「そうだったんすか。でも経済的な問題だけですか?たしかウキ作ってお小遣い稼ぎしてるって聞いてますけど?」

江「ウキはねえ、ほんの2~3回卸しただけで…。忙しくて。置いてくれた釣具屋さんには本当に申し訳なく感じてるんだよ。中途半端なことしちゃって…。今はちよっと作る時間ないねえ。休みは結構ある方だとは思うんだ

けど、全部が自由になる訳ではないからね。町内会の行事もあるし、新しい家族も出来たし。今後この企画に休日割り当てたら、ますますウキは無理だね」

里「えっ?僕のせいですか?」

江「冗談だよ。女房は記事を読んで、『アナタまた釣り始めるの』ってカンカンだけ(笑)」

里「ヒエ…。それはそうと、町内会って何ですか?」

江「ああ、仕事が地元なんで色々付き合ひもあってね…。でも、嫌いじゃないよ。誰かがやらなくちゃいけないことなんでね。それに、地元で給料稼がしてもらってるんで、少しはお返ししたいと思うしね。だから買い物なんかもあるべく地元商店街でするようにしてるよ。大型ディスカウントショップにはなるべく行かずにね」

里「いろいろと大変なんですな。お仕事が地元っていいのは?」

江「あんまり突っ込まないでよ(笑)どんだん釣りから脱線してるぞ」

里「いいのいいの」

江「はい、肉体労働系のサービス業の会社員。担当エリアが自分の住まいの周辺。ってことでよろしいですか?」

里「了解です」

江「釣りに行かなかった期間について話を戻すけど、時間的制約とか経済的な問題とは別次元だったかなと思うんだよね。釣りに行きたいと思わなくなっちゃったというか、行きたいんだけどエネルギーがなかったというか…」

里「飽きちゃった?」

江「いや、そうじゃないな。うまく言えないんだけど、精神的な問題かなあ」

里「え?まさかノイローゼとか鬱病とかそういう話じゃないですか?」

江「ピンポーン!」

里「え…聞いちゃマズかったスカね」

江「別に構わないよ。人間ってさ、やる事っていろいろ増えてくるでしょ。大人としてとか、親としてとかさ。あたりまえなことだけさ。釣りに時間的に行けなくなった当初ってのは「大人」になったけじめだから仕方がないと思えるんだよ。人間てその時の気分でポジティブにもネガティブにも都合よく解釈できるからさ。釣りに行きたくて行きたくてしょうがないけど、ガマン!というところに美学を見出したりするわけよ。特に男は女と違って、バカだからさ、生きてくのに何か口マンが必要なんだよ。食い扶持の足しにもならないのにな!」

里「深いっすね」

江「いや、血だよ。まだまだ人生長いし。カッツケ大好きだしね。八八八!」

里「!」

江「でさ、困った事に人間って御褒美の味をすぐ忘れちゃうんだよ。釣りに行けない自分を正当化どころか美化までしておいたくせに、たまに釣りに行くとかやっぱり釣れなくてがっかりするんだよ。『こんな筈じゃない!』って。冷静に考えれば釣れる訳ないんだよ。みんな夢中でカッツン追っかけてんの、日頃の練習もなしで釣れちゃったら誰もやんなくなっちゃうよね。そんなのつまらないもん。でもその時の自分は都合よく解釈出来ないんだよ…。子供だから。ってオレだけか?」

里「いやいや、分かりますよ!そこで熱くならない江成さんだったら困る

んです」

江「ははは。編集者としての意見だな。里ちゃん個人的にはどう思う？」

里「え？ ムズカシイっすねえ…。僕は、よく『毎日釣りやって、釣りのこと考えて、いいねえ』って誤解されるんだけど、自分の場合、プライベートの釣りなんてほとんど行けないですよ。編集者なんてホント地味な作業の繰り返しで、徹夜バリバリ、批判もバリバリ（笑）。万年精神病状態ですけど、本が出来上がった時の達成感で、全てが救われる。かろうじて一線を越えずに済んでいるって感じですね」

江「なるほどね。でまあ、今喋ったのはたまたま釣りで事だけど、日常の中でも忙しさに追われてくるでしょ。うまく回ってる内はいいんだけどそうそううまく行く筈ないんで（笑）。そのうち何もかも中途半端だなあとという気分になってくるわけ。そうすると、なんか動くのが嫌になって来るんだよ。おそらく全国の『休みはゴロゴロ』パバの大半は、こういう理由だと思うな。肉体的疲労じゃなくってね。今さらオシが分析するような事じゃないんだろうけど、自分がそういう状態に陥るとは夢にも思わなかったのでショックだったもんで。どちらかって言えば、そういう人達を軽蔑してたようなところがあつたし」

里「そうなんすか。でもこの程度だったら、そんなに悩む事ではないんじゃないですか？」

江「そうだね。自分でも不思議に思うよ。大した事じゃないってね。でも、その時の本人には重要だったとしか言いようがないねえ。自分の場合はね、

中途半端な状態っていうのが許せなかったね。特に対人関係においてね」

里「というところ？」

江「こんな事言うってホントいい人みたいなんでアレだけど、オレ他人に不快な気分させたくないっていつも考えてるんだよ。思いやりとか優しさとかそういうモノをいつも考えてるわけ

自分の知らないところで無意識に他人を傷付けることもあるだろうから、笑っちゃう程傲慢だとも言えるんだけど、うまく実行出来れば結局自分に返ってくるしね。自分が気持ち良く生活するための方法論というか、決している人と思われない訳ではなくてね。まあ、それはオレには無理なんだってようやく分かったけど（笑）。で、一番悩んでいた頃ってのは、思ってる事と、やってくる事が正反対！（笑）今でもそうだけど、職場での自分ってスゲー嫌な奴なんだよ。もちろん、問題がいろいろあるんで暴れちゃうんだけど、もし同僚がこの記事を読んでたらこの場で謝りたいくらい。このギャップが頭の中で埋められなくて自己嫌悪してたという訳。くだらないでしょ？」

里「なんかそれ、わかるなー。でも、今は元気ですよね？」

江「うん。元気だと思っよ。一回イッチャうと、自分で判断付けられないけどな」

里「イッチャったんすか？」

江「と、思ったんで一週間会社を休ませてもらいました。で、はじめて精神科ってのに行ってみた」

里「精神科っすか…」

江「うん。今は心療内科なんっていうのもあるし、昔よりは入りやすいんじゃないかなあ。欧米じゃメンタルケアはあたりまえで、誰でも日常的にかかっているらしいんだけど、まだ日本ではね。やっぱり偏見はあるよ。で、元気になる薬をもらって飲んだのよ。これが効くんだよ。スゲーって感じでさ。ドーピング？ドラッグ？て感じで。医学ってスゲーと思っただねえ」

里「深〜！」

江「でも、薬よりも効いたのは待合室での出来事だったかもしれないなあ。赤ん坊連れて行ったんだけどさ、子供だから人と目とか合わせてもそらさないでしょ？ そしたら『何見てんだよ』って、隣に座ったオバチャンが子供に凄んでんだよ。ビビったね。その時、オレはまだ大丈夫だと感じたよ」

里「どん深っす…」

江「とりあえず一週間休みもらったんで、久々に釣りに行ってみたんだ。この時、数力月ぶりだったのかな。そして、ああ楽しいなあ、遊ばなくちゃダメだなあって痛烈に思った。遊びに行く元気がないという人は、かなり危険信号だね。強制的に行った方がいいと思う。失業中でそんな気になれないという人もいると思うんで、あまり強くは言えないけど…。逃避と分かっていても大事な事なんじゃないかな、遊びって。たしかに景気悪いけどね…」

里「確かに、仕事が大変で釣りどころではないって人が、僕の周りにもたくさんいますよ。でも、たとえ月一度の釣りになったとしても、完全に止めてしまおうって少ないですね。それくらい、このへらって遊びにはとてつもない魅力があるんだと思うんですよ」

(以下、次号に続く)



これが現在の江成公隆の姿だ。一人の大人としての苦難を経験し、精神的な苦境を乗り越え、この笑顔を取り戻したのである。

14 石井旭舟の謎 遠征 **スペシャル**
《謎解き6》石井旭舟、へら鮒天国・山形の謎に迫る。
畑谷大沼 沼の辺 前川ダム 玉虫沼

トピックス 114 バリバスカップ2002へらトーナメント 全国大会

123 杉山達也のSPLASH BEAT **スペシャル**
《Vol.13》水藻F・C「バリバスカップ全国大会」でスブラッシュ!

トピックス 142 紀州へら竿の里 全国へらブナ釣り選手権大会

COLOR(カラー)

4 四季を釣る ムードある夏の釣り場
砂沼(茨城県下妻市)



22 小池忠教&伊藤洋一のHIGH VOLTAGEで釣りまくれ!!
《第6回》精進湖、これが夏の野釣りを制する深宙両ダンゴだ!

29 戸張 誠がズバリ回答 例会作戦①場所②エサ③仕掛け
《第6回》西湖(山梨県足和田村)

34 野釣り場のスケッチ 北川穂積
《第116回》吉井川(岡山県)

36 40cm上べらで勝負!ショーブ!! 山内研作VS生井澤 聡
《第8ラウンド》芦ノ湖(神奈川県箱根町)

新企画 40 熱血釣り女 吉ひとみがいよいよ「へらってヤバイわ!!」
《第2回》自分でエサを作ってみましょ!!
FIELD: 丹良田湖(埼玉県寄居町) GUEST: 熊谷 充さん



44,112 列島縦断・旅するカメラ
《千葉県23》鴨川から安房周辺 花房のセキほか

117 対決mode 1,2,3! **スペシャル** 棚網 久
《Battle.18》再びレギュラー編の激闘がスタート! 大風の加須吉沼で何が起ころ...
チャレンジャー: 久保芳文君 トーナメンター: 北島武紀君

132 石井忠相の公私混同企画 へら鮒釣りに誘っちゃおう!!
《第8回》神扇池(埼玉県幸手市)



136 釣りクラブ見参!
《第37回》アクティブクラブ 武蔵の池(埼玉県大宮市)

138 上州屋グループへら鮒用品充実店紹介
《第21回》上州屋土浦店(茨城県土浦市)

140 趣味の手作り用具 吉田春久
《最終回》玉の柄③

ワクワク管理釣り場情報	90	プレゼント発表	177
小売店情報	94	釣果予想クイズ	178
情報ステーション	103	データサロン	186
野田幸手園新聞	110	広告索引	191
読者のページ・VOICE	166	編集後記	192

立ちの早さは? バランスは!? 「足」を考えて選ぶ 最新へらウキ

- 105 ガッツ小林が攻めまくる 若さとファイトの激釣記 **ピン沼川** **新企画**
- 172 マルキューペア関西大会
- 175 子供大会のお知らせ

MONOCHROME(モノクロ)

- エリアルレポート
- 50 一ツ瀬ダム(宮崎県) 河口正伸
- 52 五位ダム(富山県) 山本一朗
- 54 八神大池(岐阜県) 後藤 誠
- 55 生野銀山湖(兵庫県) 前田誠志
- 56 STAGE 21TH 野べらを求めて 森田昌宏
《第19回》十王湖(茨城県十王町)&水沼ダム(茨城県北茨城市)
- 65 続・野釣り場漫遊記 江口正弘
《その80》干されてから7年、蘇ったかいの沢新セキ(千葉県大原町)
- 68 四季対応の攻略法! 富永 勲のダンゴ一直線!
《Vol.8》三名湖(群馬県藤岡市)
- 72 北城 錦さんがガイドする 隠れた釣り場 再発見
《第8回》古渡川(茨城県)
- 76 レディース版 釣り場ガイド キャサリン
《No.33》野田幸手園(千葉県野田市)
- 78 荘野諒爾が身を犠牲にして教育係を務める 総合50位からの脱出
《No.7》椎の木湖(埼玉県羽生市)
- 82 水辺のプラネタリウム 吉本亜土
《今月の星空》我が竹竿史2
- 86 八百八釣 へら日誌 天野正由
《その33》緑萌え人情深き松原湖 松原湖(長野県小海町)&奥多摩湖(東京都)
- 97 週末エンジョイ釣りガイド 小平正直
《Vol.12》山中湖(山梨県山中湖村)
- 145 竹、合成竿を使用した 未開の釣り場 釣行記
《その4》鎌田セキ(千葉県御宿町)&名称不明の小セキ(千葉県大原町)
- 152 人間カーナビ実践編! 稲毛利夫の快釣! 野釣りワールド
《Vol.8》常光寺沼(茨城県石下町)
- 156 きったりはったり関西風味 西田高明
《第78回》「銀山湖の赤い腰巻き」の巻
- 158 へら鮒釣りを愛する人たち 松戸 健
《人物往来38》プロゴルファー 中村光伸さん
- 161 セッキーのちょっと一息 関根正義
《その18》プレイバック データサロン in 西湖・精進湖②
- 162 江成公隆のトーナメンター、復活への道。
《Vol.2》回顧① ~なぜ彼は釣りから離れたのか~。江成公隆が自身の過去を語る~ **新企画**

HERA BUNA



Aug.2002 **8**
No.440

へら鮎釣り具・考察シリーズ⑧
立ちの早さは? バランスは!?
「足」を考えて選ぶ
最新へらウキ
特集



石井旭舟の謎 遠征スペシャル へら鮎天国・山形の謎に迫る。畑谷大沼ほか

吉川ひとみがいく!「へらってヤバイわっ!!」/円良田湖
江成公隆のトーナメント、復活への道。/回顧①
STAGE 21TH 野べらを求めて/水沼ダム&十王ダム
HIGH VOLTAGEで釣りまくれ!!/精進湖

野釣り場のスケッチ/吉井川
例会作戦①場所②エサ③仕掛け/西湖
40cm上べらで勝負!ショーブ!!/芦ノ湖
SPLASH BEAT スペシャル/水藻F・C

昭和41年5月4日第3種郵便物認可
第37巻第8号(毎月1回1日発行)
平成14年8月1日発行

加えて、食わせる。 +BBの威力



BB 「練らずに持つ」がキーワード！

夏。ダンゴの季節がやってきました。この時期は、やわらかいエサを使いたくても、魚にもまれてハリ抜け。無理して練ると、今度はカラツンの嵐となりがちです。こんなときに活躍するのが、麩の粒子をつなぎ合わせる『バラケバインダー』。今までのブレンドに加えるだけで、やわらかいエサを簡単に持たせられるという特長を持っています。

『バラケバインダー』をブレンドしたエサを、マルキューチーフインストラクター・小山圭造氏は、こう表現します。「エサのタッチはそのまま」に、「適度に粘って適度にふくらみ」、そして「ソフトに芯残りする」と。軽いエサが糸をひくようにバラケ、魚にスパッと吸い込ませるというのです。

BB インストラクター陣も納得の釣果！

小山氏は最近、釣り場で『バラケバインダー』を見かけることが多くなったといいます。インストラクターの仲間うちでも、「現在の釣りに合っている」と評判だとか。もちろん小山氏も愛用者の一人。「夏場のダンゴの釣りに、このエサは欠かせない」といいます。

ダンゴエサを、「寄せる」エサから「食わせる」方向へと持っていく『バラケバインダー』。この夏の、両ダンゴの必携エサとなりそうです。

『バラケバインダー』ブレンドパターン

- ① タナ1mの両ダンゴの釣りするとき
ダンゴの底釣り夏0.5+BB1+GTS1+水1+パウダーバイトヘラ1
- ② チョーチン釣りのとき
特S2+チョーチンだんご3+水1.5+BB2

小山氏からのアドバイス

「『バラケバインダー』を最初にブレンドすると、ネットリとしたタッチのエサが吹きあがります。①のパターンのように途中に入れると、ややボソッ気が残って、ネットリとした感じに。また、②のパターンのように最後に加えると、かなりボソッ気が残ります」。



エサのタッチを変えずに
自然なネバリで麩と麩をつなぐ
使っているエサに加えるだけで、麩の粒子をつなぎ、エサ持ちをよくする『バラケバインダー』。やわらかいエサでも、持たせやすくなります。練る回数が少なくすむので、麩の粒子を生かせます。軽いため、比重の調整も自由自在。浅ダナから深宙までと、幅広くお使いください。

バラケバインダー ¥600



定価 一〇〇〇円 本体九五円

つれるエサづくり一筋
丸 マルキュー

本社・桶川工場 埼玉県桶川市赤堀2-4 〒363-8509
TEL: (048) 728-0909(代) FAX: (048) 728-3909
大阪支店 大阪府寝屋川市桶根南町12-14 〒572-0811
TEL: (072) 824-0909(代) FAX: (072) 825-0909

四国営業所 香川県坂出市西大浜北3-4-33 〒762-0053
TEL: (0877) 44-0909(代) FAX: (0877) 44-3909
九州営業所 佐賀県鳥栖市姫方町341-8 〒841-0023
TEL: (0942) 82-0909(代) FAX: (0942) 83-0909

<http://www.marukyu.com/>
釣り場でエサに困ったらモード・ホームページ
<http://www.marukyu.com/i>

